

1	審議会名	真田地域協議会
2	日 時	平成29年12月12日(火) 午後7時00分から午後9時00分まで
3	会 場	真田地域自治センター3階 301会議室
4	出席者	一之瀬勤委員、倉島秀紀委員、倉嶋幸雄委員、駒村厚子委員、齋藤恵委員、 関千代子委員、高寺由美子委員、竹倉征祠委員、本田寿子委員、松本規男委員、 丸山恵子委員、宮下俊哉委員、宮島国彦委員、山宮徳男委員
5	市側出席者	山宮センター長、塚田地域振興課長、堀内市民サービス課長 桜井産業観光課長、大熊建設課長、越上下水道課長、清水教育事務所長 瓶子真田消防署長、 宮崎地域振興課地域政策担当係長、伊藤主査、春原主査
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成30年1月18日
協 議 事 項 等		
会議次第		
1	開会	
2	会長あいさつ	
3	センター長あいさつ	
4	前回決定事項確認 ・事務局から、前回決定事項の説明・確認	
5	協議事項 (1) 地域振興事業基金の活用について ・塚田地域振興課長から、平成29年度の基金活用実績見込み及び平成30年基金活用計画について説明 ・桜井産業観光課長から、菅平地区振興施設整備事業について、現在の進捗状況を説明 ・以下、質疑内容 (委員) 住民が利用する場合の特典など住民が利用しやすい仕組みになっているかお聞きしたい。 また、この施設管理の部署はどこになるのか。 (桜井産業観光課長) 正式には決まっていないが、考えた方として、菅平の産業振興が主となっている施設であり、それに見合う料金設定をする予定である。減免措置については、小中学校の皆さんが使う際には、減免の対象となるよう検討している。施設管理については、体育施設ではなく地域振興施設であるため産業観光課が所管する予定である。 (山宮センター長) 現在、内容をつめているところである。設置条例を作っていく中で、管理運営形態や料金設定を検討している。また、住民が利用した場合の料金設定をどうするかなども含めて検討しているところである。形がみえてきた段階で報告したいと考えている。他の体育施設とは違い振興施設という位置付けになっており、そちらに軸足を置いている施設である。その点を含めて検討している。 (委員) 今後、基金充当額について、変動の可能性はあるか。 (塚田地域振興課長) 工事等の変更も見込まれるため、変動はありうると考えている。その際には、協議会の皆さんにお諮りさせていただきたい。 (委員) 要望であるが、協議会委員が、この施設を運用する前に現場へ行って内覧することは可能か。 (塚田地域振興課長) 可能である。中まで入れるようになったら、内覧していただければと思う。こ	

ちらの方から提案申し上げたい。

(委員) この施設は避難所としても活用されるのか。

(塚田地域振興課長) 具体的にはなっていないが、想定の中で避難所ということも検討している。

- ・その他、質問意見なし
→案のとおり了承された

6 報告・確認事項

(1) 次回協議会開催日時の確認

- ・第10回真田地域協議会

開催日時：平成30年1月16日(火)午後7時から

(2) その他

- ・事務局から第7期地域協議会委員の公募等について説明
- ・以下、質疑応答

(委員) 本日、団体の役員会があり協議をした。条件として、女性を推薦して欲しいとの依頼内容であるが、なぜ、性別の条件をつけるのか理由を聞きたい。

(塚田地域振興課長) 市では地域協議会などの審議会を構成する場合、女性の充足率を定めている。40%以上を目標としており、女性の委員をお願いできる団体については、女性の委員をお願いしている。

(委員) 当団体は高齢者が多く、女性が夜の会議に出席することが難しい。

(塚田地域振興課長) 多くの女性の参画という立場の中で40%以上を目標にしているが、どうしても難しい場合は事務局へ相談していただきたい。

7 分科会協議及び協議状況の報告

分科会協議終了後、各分科会から協議状況の報告

(第1分科会) 報告書について、文書の構成、表現の仕方などを協議した。修正を加え最終的な仕上げをしていきたい。

(第2分科会) まとめに向けて協議した。公共交通は運賃低減バスが運行されているが、今後、継続して公共交通が維持できるか危機的な状況である。廃止ということが突き付けられた際に、慌てないように、今後も協議をしていくことが必要であるということを確認した。また、地域の公共交通について、単独で議論するのではなく、真田地域の地域づくりと一緒に総合的に考えていくことが必要ではないかということを確認した。まとめの部分に盛り込んでいきたい。

(第3分科会) 作成した協議報告をもとに協議した。現状の課題、協議概要については、いままで話し合ってきた内容となっているが、最後に、第3分科会としてなにを提言したいのか議論になった。次回までに、まとめていきたい。

8 閉会